

自走式クラッシャ

～ TEREX FINLAY ～

Mobile Crushers and Screens

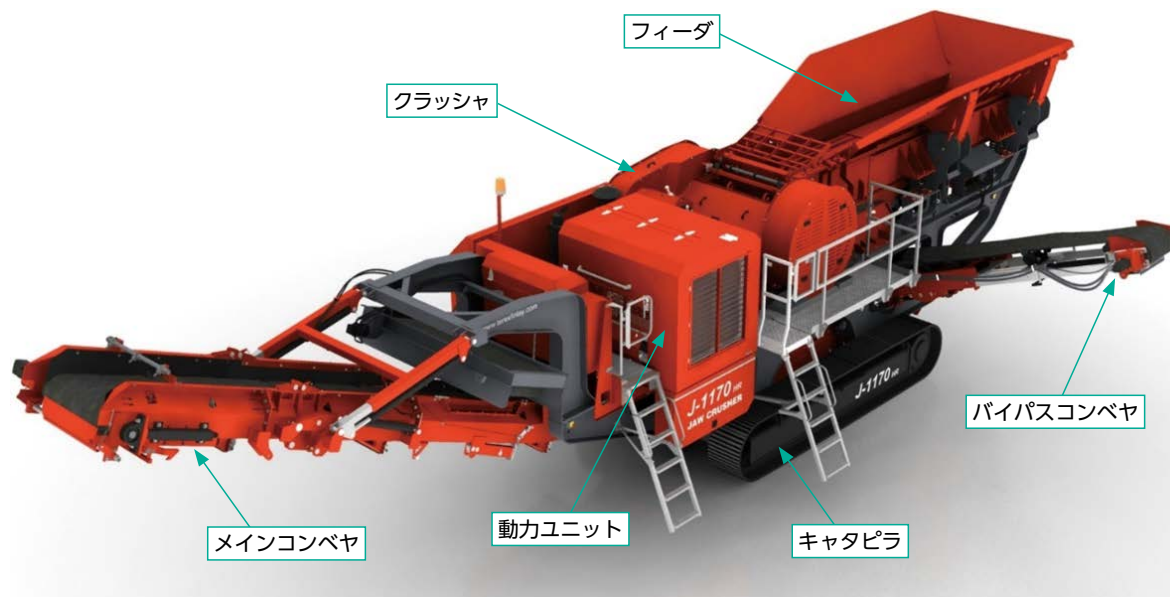


図1 自走式クラッシャ (J-1170：ジョークラッシャ)

1. はじめに

当社は、自走式クラッシャメーカーの世界的パイオニアである TEREX FINLAY 社（英国）と提携し、日本総代理店として自走式クラッシャおよびスクリーン各種の販売をしています。

バブル崩壊やリーマンショックによる長期的な国内需要の不振、国や地方自治体の厳しい財政下での公共事業の削減の影響で、骨材の市場規模は縮減低迷していました。

しかし昨今、復興関連事業、東京オリンピック開催に伴う整備と再開発、リニア中央新幹線の設備など、中期的に骨材需要は増加傾向にあります。

そうしたなか、老朽化した生産設備での緊急的な骨材の増産という課題を解決すべく、当社は、移動性・設置性・拡張性に優れた TEREX FINLAY 社製の自走式クラッシャ・スクリーンを採用しお客様の要求に応えています。

2. 『自走式クラッシャ』とは

自走するためのキャタピラに本体シャーシが取り付け

られています。

本体シャーシの上に、フィーダ、クラッシャ、スクリーン、動力ユニット、各種コンベヤ、点検歩廊が搭載されています（図1）。

輸送形態から稼働形態への変形（コンベヤの出し入れ、クラッシャのセット等）は全てボタン1つで油圧シリンダを用いて自動で行います。

3. ラインアップ

TEREX FINLAY 社製自走式クラッシャのラインアップを紹介します。

- ・ジョークラッシャ 7機種
- ・インパクトクラッシャ 7機種
- ・コーンクラッシャ 9機種
- ・スクリーン 16機種

豊富なラインアップを揃え、さまざまな環境に対応可能です。（表1：例としてジョークラッシャ仕様表記載）

4. DUAL POWER シリーズ

一般的なモバイルユニットはエンジンを駆動し、油

表1 ジョークラッシャ仕様表

機種名	供給口サイズ (mm)	最大供給塊 (mm)	最大処理能力 (t/h)	セット調整範囲 CSS(mm)	機械総重量 (kg)	備考
J-960	900 × 600	550	250	30 ~ 140	29,250	
J-1160	1,000 × 660	550	350	40 ~ 135	34,740	
J-1170	1,100 × 700	600	400	50 ~ 150	48,800	
J-1170AS	1,100 × 700	600	400	50 ~ 150	54,500	アフター スクリーン付
J-1175	1,070 × 760	650	475	75 ~ 145	50,360	
J-1175 DUAL POWER	1,070 × 760	650	475	75 ~ 145	53,250	DUAL POWER 仕様
J-1480	1,415 × 820	700	750	75 ~ 225	75,200	



図2 SPALECK シリーズ

圧モータを回転させ、クラッシャやスクリーンを駆動させています。

DUAL POWER シリーズはエンジン発電機および商用電源の両方をセレクトで切り替えて利用することが可能で、開閉器盤を介して可変速モータを駆動させます。

一般的なエンジン駆動のモバイルマシンに比べ、電動モータと油圧モータの効率の差により燃料消費量を約15%抑えることが可能です。

現在の DUAL POWER シリーズ対応機種はジョークラッシャ、コーンクラッシャ、スクリーンに各1ラインアップがあります。

5. SPALECK シリーズ

SPALECK シリーズは世界で唯一、ジャンピングスクリーン（独：SPALECK 社製）をモバイルユニットに搭載しているシリーズになります。

ジャンピングスクリーン特有の波動運動・ウレタンマットにより原料の付着を防止します（図2）。

表土、砕砂、建設廃材、山ズリといった"ふるい分け"の難しい原料も対応可能です。

SPALECK シリーズはスクリーンサイズ別に3ラインアップあります。

6. アフターサービス

TEREX 本社でトレーニングを積んだ当社社員が対応し、アフターサービスも万全ですのでご安心下さい。

7. おわりに

当社は今後も自走式・定置式を問わず多彩なクラッシャを用いて、社会環境の変化、さらなるお客様の要求に対応できる様に努めていきます。